



東海大学付属大阪仰星高等学校中等部

Admissions Guide

Empowered through team Gyosei

自分の心に、まっすぐに

生徒一人ひとりが将来に向けて力強く歩んでいくための
能力と自信を育みます

育てたい人物像

持続可能な社会の
実現に向けて
自主的に
行動できる人物

ローカルかつ
グローバルな
視野に基づいて
行動できる人物

身につけた
知識・技能を応用し
課題発見・解決に
繋げられる人物

他者の
多様性を受容し
協働できる人物

「team Gyosei」ってどんなチーム？



同級生、先輩、後輩、先生、地域の方など、仰星に関わるすべての人のことを指します。

一人ひとりの将来や目標の実現にむけて、チーム全体で取り組んでいます。



さまざまな人との関わりのなかで多様性を受け入れながら
個を確立していくことを大切にしています

team Gyoseiで身につける 10のチカラーTG10Csー



経験による成長を重視し、
学校生活を通して身につけてほしい10のチカラを設定。
多様で変化の激しい社会を力強く生き抜くための力を養います。

01 自分で学ぶ チカラ

確かな知識や学力を身につけ、自己実現に向けて活用していきます。

02 健やかに 生きるチカラ

豊かな感受性と健全な心身を養います。

03 社会を認識 するチカラ

社会を認識し、持続可能な社会の実現に向けた課題を正しく理解します。

04 批判的に 考えるチカラ

目の前の事柄をよく理解して、多面的・論理的に考えます。

05 自分を管理 するチカラ

自分を取り巻く状況を俯瞰的に捉え、計画的に行動します。

06 コミュニケーション するチカラ

他者と互いに理解を深め、円滑な人間関係を構築します。

07 創造的に表現 するチカラ

知識や情報を活用し、自分の考えを創造的に表現します。

08 協働する チカラ

個人の役割を理解し、チームとして責任感をもって行動します。

09 貫徹する チカラ

設定した目標に向けて、最後まで粘り強く取り組みます。

10 課題を解決 するチカラ

課題解決に向けて論理的に手段を考え、実行・検証します。

TG10Cs Challenge 1

社会のSDGs課題と向き合う

課題解決プログラム

総合的な学習の時間を用いて、
SDGsの観点から身の回りにある課題を見つけ、
解決方法を考える学習を行っています。



point
1

地域の方との対話から社会を見る目を養う

地域に出て、実際に現場を歩いて「気づき」を得るなど、異なる世代との交流を通して見識を広げることが大切です。

point
2

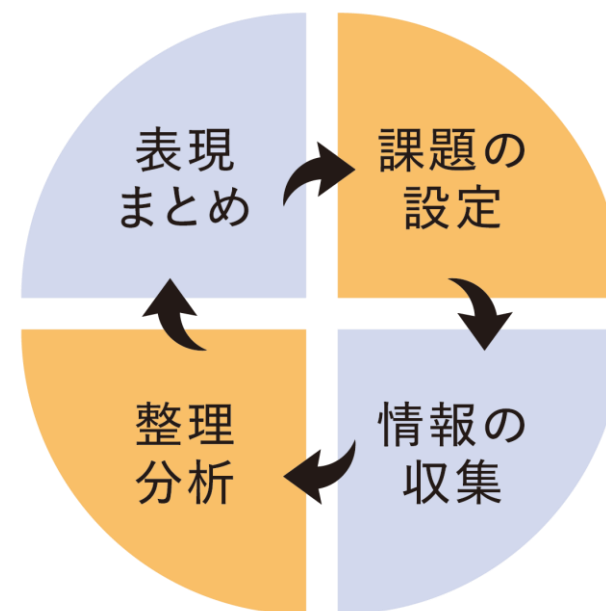
地域や企業の方へのプレゼンテーション

外部の方へのプレゼンテーションや意見交換など、多様な角度からの知見を得ることにより高次の探究活動へと発展していきます。

point
3

探究サイクルでより高次の学びへ

探究サイクルを繰り返し経験するなかで、情報分析やプレゼンテーション等のスキルを身につけ、高校で行う探究サイクル「基礎探究」「発展探究」の学びへとつなげていきます。



探究サイクル

課題解決プログラムの具体的な取り組み

1年生 | SDGsを知る



淡路島フィールドワーク ・SDGsカードゲーム

課題解決プログラムを進める上で必要なSDGs関連の知識を習得します。まずは淡路島で農業体験や農業に携わる方からの講話を通して持続可能社会を学びます。また、SDGsカードゲームでは、より良い世界・国・地域をつくっていくためには、経済・環境・社会のバランスを考慮する必要があることを学びます。次年度からの発展的学習に備えて知見を広げる1年となります。

2年生 | SDGsを身近な問題として捉える



枚方フィールドワーク ・ポスター発表会

2年生ではSDGs達成を目指した枚方のまちづくりを研究します。地域の企業や団体の協力を得て、枚方フィールドワークを実施し、地域の企業や団体の協力を得て、枚方の魅力や課題についてインタビュー活動を行います。収集した情報を整理・分析し、ポスター発表会を開催。枚方をより良いまちにするための課題解決アイデアを発表し、フィールドワークを通じて関わった皆さんに発表審査や講評をいただきます。毎年ご来場いただいた多くの方々と意見交換を行うことで、SDGsを自分事として捉える貴重な機会となっています。

3年生 | 行動変容へと繋げる



SDGs課題解決アイデアの実現

前年度の発表をふまえた複数の課題解決アイデアを実現するために行動します。過去には『アースバックハウスを広めて地球温暖化を止めよう』や『ランドセルと学用品を世界に～質の高い教育をみんなに～』等のアイデアを実現させました。各グループでリーダーが中心となって組織図を作成し、連携を取りながら実現へ向けて行動します。今後は実現の場を校内のみならず、地域に広げて地元の方々と協働していくことを目指しています。

TG10Cs Challenge 2

さまざまな文化や価値観から多角的視点を学ぶ GLOBAL教育

実体験を通して国際協調の意義を理解するなかで
想定外の課題にも臆することなく取り組み
解決しようとする柔軟な適応力を身につけます。



01 研修旅行・海外研修



研修旅行

中等部3年



ハワイ語学研修

● 6月下旬（7泊9日）

若き日の異文化体験は国際人としての
第一歩になります。

高校2年



研修旅行

● 3月初旬

学年ごとに研修旅行委員が中心となり、
SDGsの観点からその学年の行き先を決
定しています

海外研修

中等部2・3年 高校1～3年



トロント(カナダ)研修(交流)

● 10月下旬（7泊8日）

地元のRoyal St. George's Collegeに
訪れて交流しながら英語を学びます。

中等部2・3年 高校1～3年



クイーンズランドSDGs語学研修 (オーストラリア ケアンズ)

● 3月もしくは7月（5泊6日）

春季・夏季休暇を利用し、英語力の伸長と
SDGsを通じてリーダーシップを学びます。

02 海外留学



希望者向けの個人留学プログラムです。（高校生対象）
留学期間中、授業は公欠扱いとなり、欠席になりません。

夏休み3週間北米プラン 〈7月下旬〉

期間：3週間 / 語学学校・ホームステイ

クイーンズランド（オーストラリア）1・3ヶ月留学 〈7月下旬〉

期間：1・3ヶ月 / 語学学校・ホームステイ

トロント（カナダ）留学 〈10月初旬〉

期間：2・3ヶ月 / 現地校・ホームステイ

※上記以外の個人留学に関しては、随時相談に応じます。

オークランド（ニュージーランド）3ヶ月・6ヶ月留学 〈1月中旬〉

期間：3・6ヶ月 / 語学学校＋現地校・ホームステイ



03 留学生受け入れ

受け入れ実績

アメリカ（6名）・インド（4名）・オーストラリア（3名）・
インドネシア（3名）・ドイツ（2名）・マレーシア（2名）・
韓国（2名）・エストニア・カナダ・デンマーク・
ニュージーランド・ハンガリー・南アフリカ・メキシコ・
タイ・パキスタン

国際交流委員会

（Global Linkage Student Council）

海外からの留学生や本校を訪問する海外校の生徒との交流を中心に、海外交流プロジェクトを支援してくれる生徒たちの組織です。

TG10Cs Challenge 3

学校生活を彩るチームの団結 スクールイベント

仰星では年間を通してたくさんの行事が行われます。普段一緒に過ごしている友だちはもちろん、中学生・高校生、先輩・後輩の垣根を越えて仲を深めたり、新しい一面に気づくことができます。



星河祭



体育祭・文化祭を「星河祭」と称し、中高合同で実施します。体育の部では中等部各クラスが3団に分かれて優勝を目指します。文化の部ではクラブ成果発表会を行ったり、宿泊行事（研修旅行）についてのまとめを展示・発表したりします。合唱コンクールも実施され、文化的教養を養っています。



耐寒行進



京都の宇治から学校までの約30kmを1日かけて歩く伝統行事です。体力と精神力が要求される行事ですが、忍耐力が形成され、友だちと助け合いながら歩くことでより深い絆が生まれます。

中等部イベントスケジュール

4 April

新入生オリエンテーション
入学式
前期始業式・対面式
ベネッセ学力推移調査

5 May

運動能力テスト
前期中間試験
淡路島フィールドワーク (1年)
芸術鑑賞会

6 June

スポーツ大会
三保宿泊研修 (1年)
北陸宿泊研修 (2年)
ハワイ語学研修 (3年)

7 July

前期期末試験
全校集会
夏期特別講座 (英数・総合)
夏休み

8 August

夏期特別講座 (英数・総合)
全校集会

9 September

五ツ木模試
合唱コンクール
星河祭 (体育の部)

10 October

星河祭 (文化の部)
写生大会
後期第一中間試験
ベネッセ学力推移調査

11 November

建学記念の休日
五ツ木模試 (3年)
枚方フィールドワーク (2年)
マラソン大会

12 December

後期第二中間試験
GTEC (2年・3年)
冬休み

1 January

全校集会
百人一首大会
英語検定・漢字検定
耐寒行進

2 February

五ツ木模試 (1年・2年)
学年末試験

3 March

イングリッシュコンテスト
キャリア教育キッズニア体験(1年)
卒業式
修了式



第25回合唱コンクール

TG10Cs Challenge 4

仲間とともに目標にすすむ クラブ活動

主な実績（2022年度）

■ 準硬式野球部

第77回大阪中学校春季選抜大会北河内地区大会 優勝

■ ラグビー部

太陽生命カップ2022第13回全国中学生ラグビーフットボール大会優勝／第71回近畿中学校総合体育大会優勝

■ 陸上競技部

第49回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子200m出場／第25回大阪私立中学校総合体育大会 学校対抗男子総合2位

■ 柔道部

全国中学校大会大阪府予選 男子団体第3位・男子90kg 超級優勝／第53回大阪府下少年柔道大会 中3男子70kg 超級優勝

■ 女子バレーボール部

第72回大阪中学校バレーボール優勝大会3位／第76回大阪中学校秋季総合体育大会 ベスト16

■ 男子ソフトテニス部

都道府県対抗全日本ソフトテニス大会出場／近畿中学校インドア大会出場

■ サッカー部

第53回全国中学校サッカー大会出場／大阪中学校サッカー選手権大会優勝

■ 剣道部

北河内地区剣道春季大会兼大阪府予選男子団体ベスト8／枚方市中体連春季剣道大会準優勝

■ ゴルフ部

関西中学校ゴルフ対抗戦団体男子第4位／大阪府中学校私学総合体育大会団体男子第2位

■ 水泳部

第74回近畿中学校選手権水泳競技大会100mバタフライ 7位／第76回大阪中学校水泳競技大会200mバタフライ4位

■ チアリーディング部

第28回西日本チアリーディング選手権大会エキシビジョン部門出場／JAPAN CUP2022 スピリッツ競技 ジュニア部門準優勝

■ バトントワリング部

2022 Japan Cup シニアバトントワリング部門 3位／2022 Japan Cup 日本選手権 シニアバトントワリング部門 5位

■ 科学部

第7回IBLユースカンファレンス 銀賞・銅賞

■ 演劇部

第32回大阪高校演劇祭上演

充実した施設・設備

学内の練習設備・施設が充実しているため、勉強もクラブも思う存分取り組みます。



中等部クラブ活動

SPORTS

- | | | |
|--------|-----------------|---------------------|
| ラグビー部 | 陸上競技部 | 水泳部（外部スイミングクラブと提携） |
| サッカー部 | 女子バレーボール部 | チアリーディング・バトントワーリング部 |
| 準硬式野球部 | 卓球部 | ゴルフ部 |
| 剣道部 | 女子ソフトテニス部 | 硬式テニス同好会 |
| 柔道部 | 男子ソフトテニス部 | |
| 空手道部 | 体操部（外部体操クラブと提携） | |

CULTURE

- | | |
|--------------|----------|
| 放送部 | 美術・イラスト部 |
| 吹奏楽部 | 家庭科部 |
| 写真部 | かるた部 |
| 茶華道部 | 演劇部 |
| 科学部 | 囲碁将棋同好会 |
| English Club | |



やり抜く力を育む 仰星スタンダード

生徒の目標に合わせ、やり抜く力を育む環境と体制が整っています。

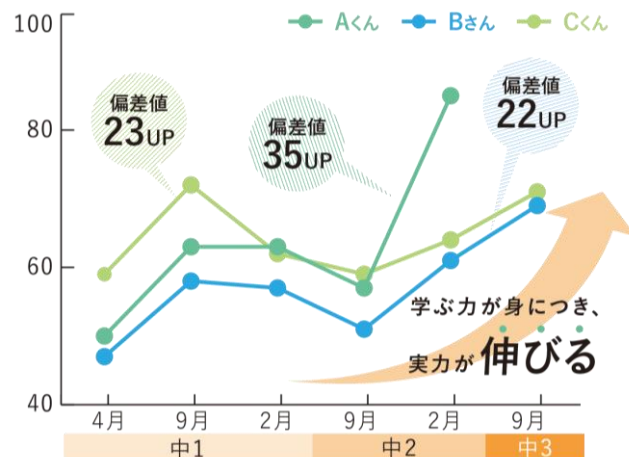
学習サポート

数学・英語において、定期試験の結果をもとに、放課後に学習の支援を行います。デジタル学習コンテンツを利用して、個人の能力に合わせた演習を繰り返すことで、次の定期試験に向けた弱点の補強を行います。



模試指導

学力の定着度を相対的に把握するために模試を活用しています。授業での知識定着や応用力養成を通して模試に臨んだ後、担任との面談で模試結果を振り返ることによって、今後の学習改善につなげます。



ICT教育

ICTを活用した新しい授業が展開されています。充実した教育ネットワークを活用し、生徒は教室だけでなく、自宅等でも多種多様なオンライン教材にアクセス。「自分のペースで」「わかるまで繰り返し」学習する環境が整っています。

スタディサプリ

ロイロノート
SCHOOL

Classi



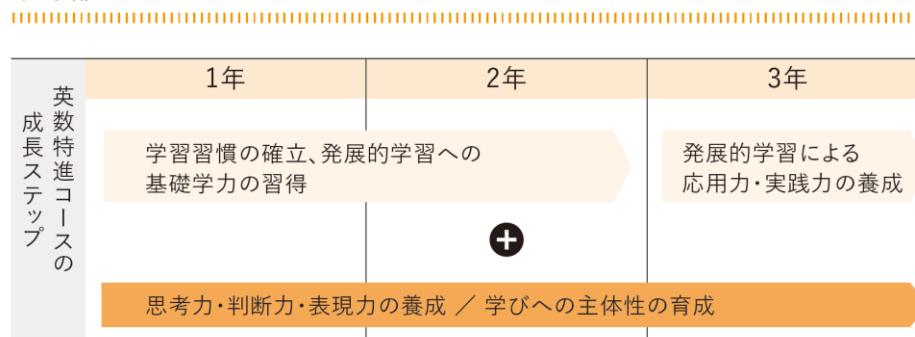
個々の目標に合わせたコース選択が可能です

目標に向けて「学びたい」という気持ちを全力でサポート

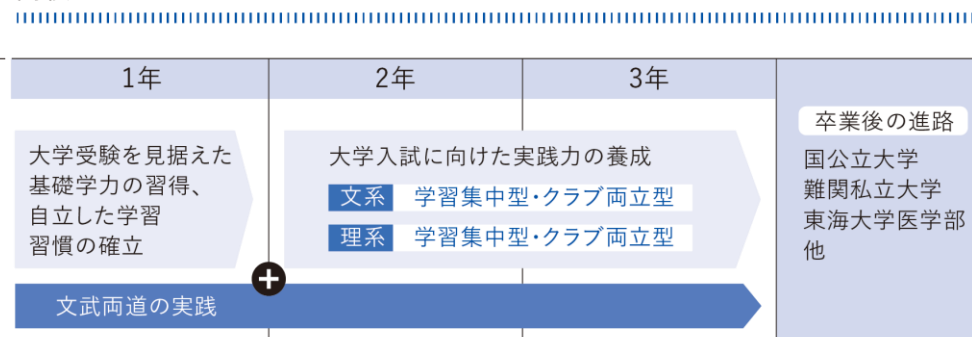
英数特進コース

中等部定員 **35名**

中等部



高校

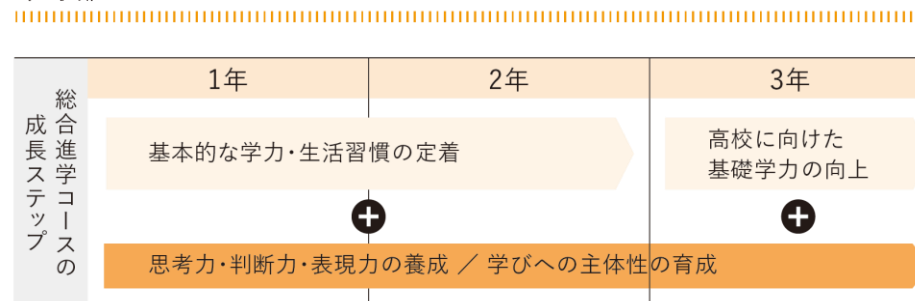


文武両道を実現し、一人ひとりの可能性を引き出す

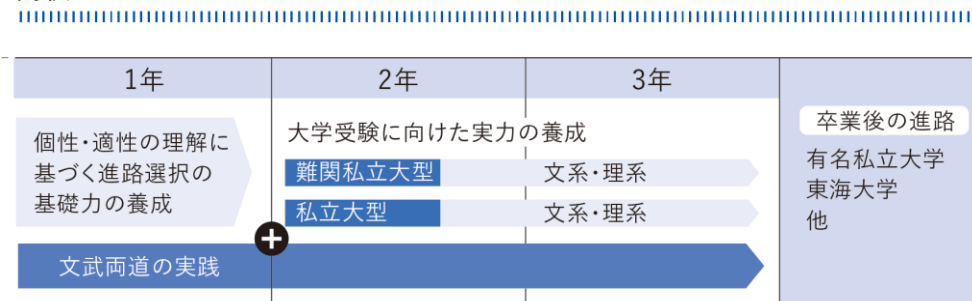
総合進学コース

中等部定員 **70名**

中等部



高校



目標に向けて「学びたい」という気持ちを全力でサポート 英数特進コース

基礎学力の定着と応用力の養成を徹底。豊富な授業数や発展的学習など充実したカリキュラムでハイレベルな授業を展開します。

■コースの特徴

1 発展的学習による 応用力・実践力の養成

授業時間の多い英語・数学・国語では、豊富な演習量で応用力を磨きます。また、デジタル学習コンテンツ等を家庭学習に活用し、授業ではより主体的な学びを実践します。

2 模擬試験・検定試験で 学力チェック

自分の学力レベルをチェックするために、ベネッセの学力テストや五ツ木模試を定期的に受験。検定試験は英検・GTEC・漢検に挑戦します。

3 英語教育の 充実

ネイティブ教員による指導も含め、ほぼ毎日行われる英語の授業によって、日常的に英語を使う習慣を身につけます。

■時間割表

中等部 1年 時間割例		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	数学	体育	音楽	理科	地理	数学
	2	地理	英語	理科	数学	英語	技術
	3	英語	音楽	地理	英語	体育	英語
	4	理科	美術	国語	国語	理科	国語
	5	道德	技家	英語	総合学習	数学	
	6	体育	国語	数学	LHR	国語	
	7		地理			英語特講	
	8		数学特講				

■カリキュラム

	1年	2年	3年
国語	5	6	6
社会	4	4	4
数学	6	6	6
理科	4	4	4
音楽	1.5	1	1
美術	1.5	1	1
保体	3	3	4
技科	2	2	1
外国語	7	7	7
道德	1	1	1
特活	1	1	1
総合学習	1	1	1
総時数	37	37	37

文武両道を実現し、一人ひとりの可能性を引き出す 総合進学コース

基礎を確実に定着させることで、「生きる力」を育成し、目標に向かって積極的に行動する姿勢を育みます。

■コースの特徴

1 5教科の 基礎学力定着を重視

進度よりも深い知識の定着を重視。夏期特別講座や学力向上のための補充授業など、学習面で幅広くサポートします。

2 模擬試験・検定試験で 学力チェック

基礎学力の定着を図っていくため、ベネッセ学力テストや五ツ木模試で学力の状況をチェック。
検定試験は、英検・GTEC・漢検に挑戦します。

3 英語教育の 充実

ネイティブ教員による指導も含め、ほぼ毎日行われる英語の授業によって、日常的に英語を使う習慣を身につけます。

■時間割表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	英語	体育	数学	国語	音楽	技術
2	数学	数学	英語	数学	美術	地理
3	地理	技家	音楽	英語	体育	国語
4	国語	英語	理科	理科	国語	英語
5	道徳	地理	地理	総合学習	英語	
6	体育	理科	数学	LHR	理科	
7		国語				

■カリキュラム

	1年	2年	3年
国語	5	5	5
社会	4	4	4
数学	5	5	5
理科	4	4	4
音楽	1.5	1	1
美術	1.5	1	1
保体	3	3	4
技科	2	2	1
外国語	6	7	7
道徳	1	1	1
特活	1	1	1
総合学習	1	1	1
総時数	35	35	35

TG10Cs Challenge 5

知的好奇心を育む体験学習

探究講座

高校での「基礎探究」「発展探究」の授業に備え、中等部では夏期特別講座期間中に「探究講座」を設定。自ら考える基礎をつくり、興味を発見する機会としています。学問的好奇心をかきたてる複数の講座が提示され、生徒は自ら興味のある講座を選択して受講します。



POINT 1 探究とは？

講座開始前に受講への意識高揚を目的に高校探究科主任が講演を行います。「電車の席はどこから埋まるのか？」という疑問を社会心理学からひも解くなど、日常の小さな疑問が学問に繋がっていく面白さを学びます。探究講座を楽しむヒントを得て、生徒一人ひとりが選択した講座会場に向かいます。



POINT 2 探究講座に参加

講座は、実験や制作、考察系など普段の授業では取り上げきれないような、好奇心をくすぐるプログラムが用意されています。普段の授業とは違うアプローチからの学びを通して、学習に対するモチベーション向上に繋がります。また、自分が興味を持つ学問領域を発見することで、将来の進路を考えるきっかけにもなっています。



POINT 3 振り返り

講座後には学びを振り返る時間を設け、印象に残ったことなどの感想を仰星手帳に詳細に記します。年間を通してあらゆる活動から得た学びを手帳にまとめ、自分の関心ごとを分析し、将来像を具体化する助けとしています。また、年度末には1年間の学びを作文にまとめ、共有する会も実施。自らの学びを客観視するとともに、他者の将来の展望に触れることで刺激を受けながら成長していきます。

PICK UP ▶ 講座例

- 国語「仰星句会☆「夏」を探して言葉にしよう！」
- 数学「5円玉で校舎の高さを測る？」
- 英語「ポケモン英語はロマンの宝庫」
- 理科「玉ねぎの皮で染めよう！」
- 社会「なぜそこに城？」

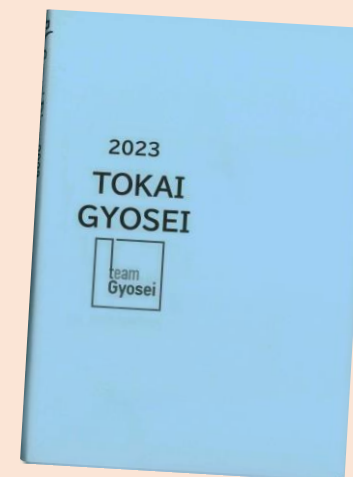
1年間の学習活動を可視化し、計画的に学びを重ねる

■ 中部1年生のラーニングマップ

学習指導ポイント			総合進学		・週7時間の英語の授業 ・小テスト / 提出物等の追いかけ指導徹底		・定期試験の見直し指導 ・成績不良者への学習サポートシステム							
			英数特進		・週7時間の英語の授業(特別講座含む) ・小テスト・提出物等の追いかけ指導徹底		・定期試験の見直し指導 ・英語・数学の強化(特別講座を開設)							
五ツ木模試・検定試験対策														
月			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
学びの記録 目標設定	家庭学習記録	学びのサイクル	P・D・C・A		P・D・C・A		P・D・C・A		P・D・C・A		P・D・C・A		P・D・C・A	
		事前指導	週1回 仰星手帳を提出											
振り返り		目標設定		○		○			○		○			○
		定期試験の見直し		○		○			○		○			○
		学習サポート (総合進学のみ)			○	○		○	○	○		○	○	
		特別授業 (全コース)				○					○			○
		2者面談	○											
		3者面談				○					○			△ 該当者
学校行事			新入生オリエンテーション	スポーツ大会	研修旅行	3者面談		星河祭 (体育の部)	星河祭 (文化の部)	マラソン大会		百人一首大会		イングリッシュコンテスト
			入学式	運動能力テスト				合唱コンクール	写生大会	人権行事		耐寒行進		修了式
			2者面談	芸術鑑賞会										
模試等		ベネッセ学力テスト	○						○					
		五ツ木模試						○					○	
		漢字検定					△ 希望者					○		
		英語検定										○		
総合的な学習の時間			三保宿泊研修						SDGs学習		キャリア学習			
			調べ学習 (事前学習)	湘南校舎 調べ学習 清水校舎訪問 建学の精神を学ぶ 東海大学へ			レポート発表 (星河祭) (事後学習)		SDGs導入 カードゲーム	職業適性 診断 (事前学習)	実習 体験 キッズニア	職業観の育成 (事後学習)		
			SDGsに関する理解を深める											
月			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

仰星オリジナル手帳で自立した学習者を育成

中部では、仰星オリジナル手帳を活用し、学習活動のPDCAサイクル化と自律的な学習習慣の確立をめざしています。ポートフォリオへの記録・振り返りを通して、TG10Csを積極的に意識した学校生活やキャリアイメージの形成にもつなげています。



仰星オリジナル手帳の特長

point
1

予定を
把握しやすい

point
2

一貫性が
高い

point
3

サッと
書き込める

point
4

直感的に
使える

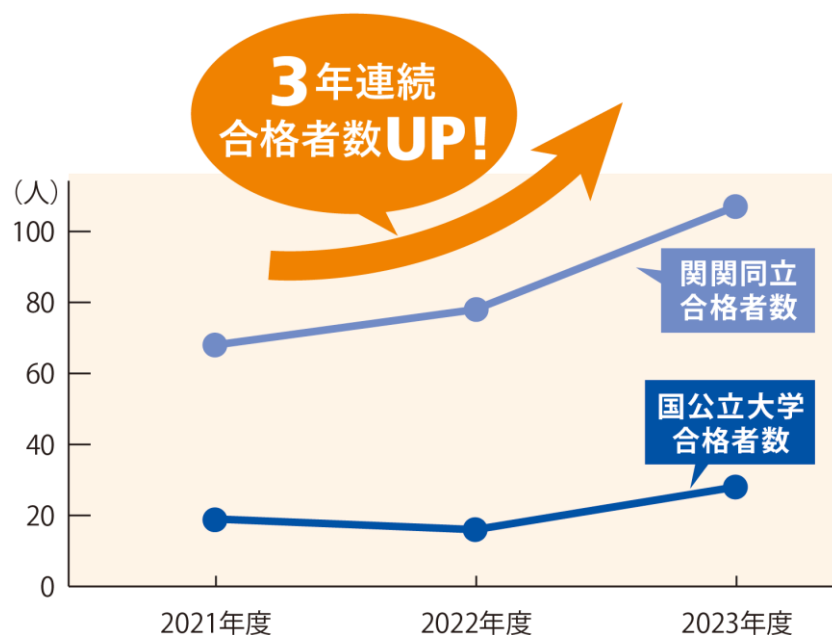
point
5

楽しい!

客観的に自分自身を見つめ、
自分をコントロールする能力を育みます

進学実績

2023年度 大学合格状況



国公立大学		28名	
大阪大学	1名	大阪教育大学	1名
神戸大学	1名	京都教育大学	2名
九州大学	1名	京都工芸繊維大学	1名
筑波大学	2名	大阪公立大学	3名

関関同立	107名	東海大学	34名
関西大学	60名	建築都市学部	1名
関西学院大学	8名	海洋学部	2名
同志社大学	27名	農学部	1名
立命館大学	12名	体育学部	13名

指定校推薦枠 2023年度入試私立大学・短期大学指定校推薦枠は約500名ありました。

関西大学	10名	摂南大学	17名	甲南大学	3名
同志社大学	8名	京都産業大学	4名	武庫川女子大学	10名
立命館大学	4名	近畿大学	11名	関西外国語大学	3名
京都女子大学	4名	龍谷大学	4名		

進学実績 大学別合格者数 [過去5年間] 〈のべ人数〉

国公立大学合格状況 () 内は一貫生

大学名	2019 (34期)	2020 (35期)	2021 (36期)	2022 (37期)	2023 (38期)
京都大学					
大阪大学	1				1
神戸大学	1	1(1)			1(1)
大阪教育大学					1(1)
京都教育大学	1	3(1)	2(1)	2(1)	2
奈良教育大学	1				
奈良女子大学	1	1	1		
滋賀大学	2(1)			1	1
和歌山大学	1		2		
和歌山県立医科大学				1	
三重大学					1
大阪公立大学	4	2	1	2	3
京都工芸繊維大学					1
神戸市立外国語大学	1			1	
滋賀県立大学	1	3(1)	2		1
奈良県立大学	1		1	1	1
兵庫県立大学				1	1
北海道大学	1				
北海道教育大				1	
筑波大学		1	2(1)		2(1)
横浜国立大学		1			
横浜国立大学					1(1)
徳島大学	1(1)	1(1)			1
愛媛大学		1			1
高知工科大学	1	1		2	1
広島大学			1		
長崎大学					1(1)
九州大学					1
その他の国公立大学	7	7	7	4	6
合計	25(2)	22(4)	19(2)	16(1)	28(5)

主要私立大学合格状況 () 内は一貫生

大学名 (※内部推薦)	2019 (34期)	2020 (35期)	2021 (36期)	2022 (37期)	2023 (38期)
東海大学※	44(13)	46(8)	48(7)	40(15)	33(11)
関西大学	43(2)	35(2)	22(4)	31(12)	60(11)
関西学院大学	8(2)	9(3)	4	7(1)	8
同志社大学	30(5)	16(3)	18(2)	16	27(7)
立命館大学	13(1)	12(3)	24(2)	24(5)	12(3)
京都産業大学	38(3)	25(1)	30(6)	44(7)	30(6)
近畿大学	58(4)	59(4)	69(3)	62(16)	105(19)
甲南大学	9(1)	6	6	5(1)	5(1)
龍谷大学	53(4)	25(1)	57(9)	40(12)	34(4)

東海大学進学データ 一貫生のみ

学部名	2019 (34期)	2020 (35期)	2021 (36期)	2022 (37期)	2023 (38期)
文学部	1			1	1
文化社会学部				1	
教養学部	1			1	1
体育学部	2	1	2	4	3
法学部	2		1	1	
政治経済学部				2	
情報通信学部					2
理学部	1				
情報理工学部	1	1		1	1
建築都市学部				1	1
工学部	2	2			
医学部				2	
海洋学部	3	1	1		1
文理融合学部		3	3	1	
農学部					1
合計	13	8	7	15	11

数字で見る東海大仰星

進学実績が高い！

2023年度

高いレベルの文武両道をめざす本校の生徒は国公立大学をはじめ、難関私立大学合格に向けて充実した学習活動を実践しています。

国公立大学

28名
(5名)

関関同立

107名
(21名)

産近甲龍

174名
(30名)

東海大学

34名
(11名)

※のべ数・（）は一貫生

大阪トップレベルのクラブ

2022年度（のべ数）

昨年度1年間で、のべ65回の近畿大会以上の大会に出場することができました。高いレベルでの文武両道をめざす本校の多くのクラブは、大阪トップレベルの実力を持っています。

近畿大会以上の大会に出場！

※大阪府のみの大会での優勝を含む

2022年度
1年間で
中高あわせて

65回

活発なクラブ活動

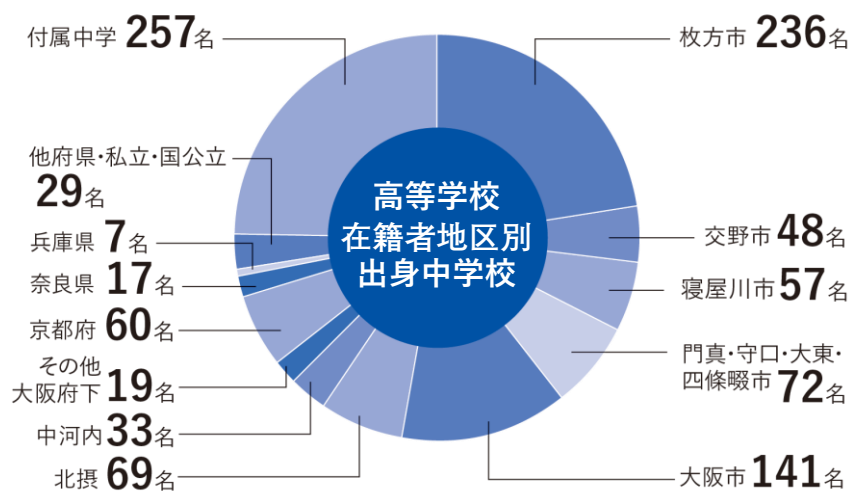
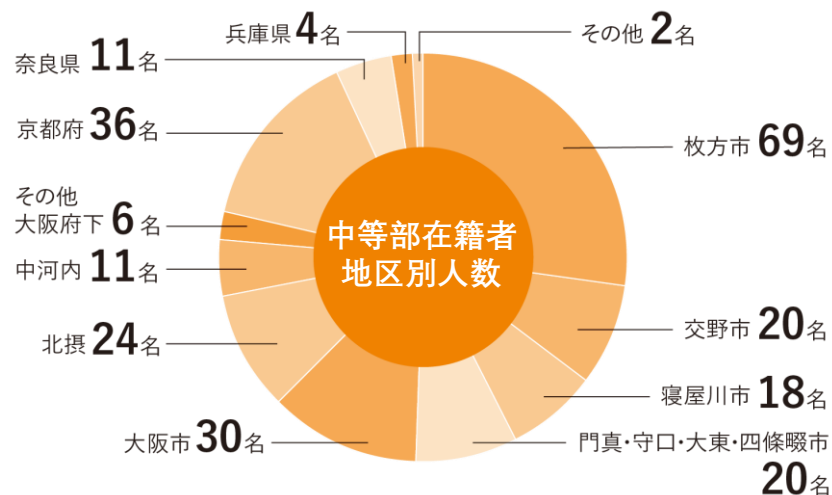
2022年度

全校生徒の約9割以上がクラブに所属しています。クラブに所属していない生徒でも学校外のスポーツクラブや団体に所属し、ほとんどの生徒が文武両道を実践しています。



関西圏の幅広いエリアから集まる在校生

2023年4月現在



学校全体が1つのチーム

2023年4月現在

男女比は例年およそ3：1。
中・高ともに専願受験で入学する生徒が多いのが特徴です。

中等部

1年	80名 (19名)
2年	94名 (26名)
3年	77名 (23名)
合計	251名 (68名)

高校

1年	371名 (119名)
2年	347名 (110名)
3年	327名 (96名)
合計	1045名 (325名)

() 女子

蔵書がたっぷり

2023年4月現在

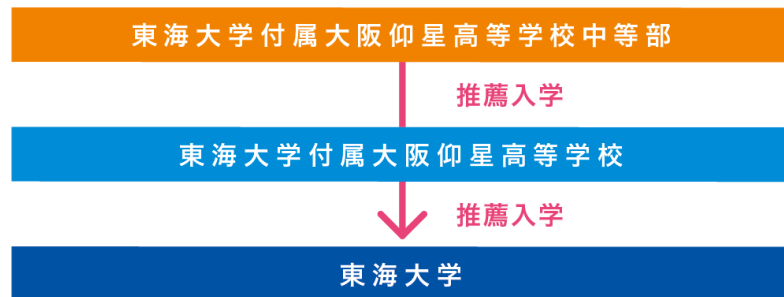
さまざまなジャンルの本が揃うメディアセンター。雑誌から専門書まで生徒それぞれの興味・関心に合った本を読むことができます。

約 **50,000冊**

東海大学との連携

充実した進路は、東海大学の付属校ならではのです。

学校法人東海大学は、全国に7つのキャンパス、インターナショナルカレッジを擁する総合大学です。医学部医学科や海洋学部、農学部など、たくさんの選択肢の中から自分の将来に合った学部を選んで進学できることも、東海大学付属校ならではの大きなメリットです。



熊本キャンパス

文理融合学部 農学部

阿蘇くまもと臨空キャンパス

農学部

札幌キャンパス

国際文化学部 生物学部

[3～4年次のみ]

国際学部 経営学部 観光学部
情報通信学部 政治経済学部

品川キャンパス

静岡キャンパス

人文学部 海洋学部

湘南キャンパス

文学部 文化社会学部
法学部 教養学部 児童教育学部
体育学部 健康学部 理学部
情報理工学部 工学部^{※1}
建築都市学部

[1～2年次のみ]

国際学部 経営学部 観光学部
情報通信学部 政治経済学部

※1 工学部 医工学科

伊勢原キャンパス

医学部
工学部^{※2}

[3～4年次のみ]

※2 工学部 医工学科

特色ある学部・学科

工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻

【湘南キャンパス】

在学中の2・3年次にノースダコタ大学（米国）に留学し、語学研修および飛行訓練を行い、パイロットライセンスを取得できる、国内大学初のエアライン養成コースです。



海洋学部

【静岡キャンパス】

日本で唯一、海を総合的に学ぶことができる学部。海洋調査実習船「望星丸」での海洋実習や海洋科学博物館での実習など体験的なカリキュラムが豊富です。



医学部 医学科・看護学科

【伊勢原キャンパス】

医学部付属病院が併設されており、最先端の医療システムがある現場に触れながら学ぶことができます。本校のどちらのコースからでも推薦で進学することができます。



農学部

【熊本キャンパス・阿蘇くまもと臨空キャンパス】

九州の大自然を活かしたキャンパスで学ぶことができます。食の安全や食料自給率の向上など、現代の食を取り巻く環境を学ぶことができます。



入試情報

■ 入試イベント

新型コロナウイルス感染症予防の観点により、開催方法・開催日時が変更されることがあります。詳細はWEBサイトでご確認ください。

夏のオープンスクール	7月15日（土）9：30～
秋のオープンスクール	10月21日（土）9：30～
プレテスト	第1回 8月26日（土）10：00～／第2回 11月4日（土）8：50～
入試説明会	第1回 9月9日（土）14：00～／第2回 11月4日（土）9：30～／ 第3回 11月18日（土）14：00～
英数特進コース 個別相談会	第1回 6月8日（木）18：00～／第2回 9月20日（水）18：00～
Gyosei Meetingフェス ～在校生と座談会～	3月23日（土）10：00～

星河祭（文化祭）

10月1日（日）

要予約

入学金・授業料

■ 入学金・授業料（2023年度実績）

入学金（入学手続時）	230,000円
保護者会・生徒会入会金（初年度のみ）	7,000円
授業料	600,000円
学年積立金※1	228,000円
その他納付金	37,200円
初年度納付金合計	1,102,200円

左記以外の諸経費（教材・制服iPad※2
など）：約220,000円（中等部）/ 約
260,000円（高校）

※1 中等部の学年積立金の中には、宿泊
研修（1年三保研修、2年北陸研修、
3年ハワイ研修）の費用を含みます。

※2 iPadは、米国および他の国々で登録
されたApple Inc.の商標です